

2013年5月8日

## アステラス製薬：オープンイノベーションの取り組み 国内研究公募サイト「a<sup>3</sup>（エーキューブ）」の選考結果および 海外研究公募の開始に関するお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京都、社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）は、2011年5月17日に開設した、国内の大学・研究機関、企業の研究者の方々を対象に創薬の共同研究パートナーを公募するサイト「a<sup>3</sup>（エーキューブ）」（<http://www.astellas.com/jp/a-cube/>）について、下記に、開設後2年目（2012年5月1日～2013年4月30日）の選考結果をお知らせします。

応募件数125件に対して、12件を採択しました。採択案件につきましては、順次、契約を締結し研究を開始しています。

また、2013年5月より、グローバルにおける研究公募の取り組みを開始しました。この度の海外研究公募の取り組みは、新規性・独創性の高いシーズのアイデアを持っている海外研究者との共同研究を目指して実施するものです。米国オハイオ州に本社を置き、オープン・イノベーション支援企業としてグローバルに展開するナインシグマ社（英名：Nine Sigma, Inc.、日本法人は（株）ナインシグマ・ジャパン、<http://www.ninesigma.co.jp>）と提携し、同社が保有するグローバルな研究者ネットワークを利用して、アステラス製薬の創薬シーズおよび創薬基盤技術に関するシーズを募集します。当初は、欧州数カ国を対象として、ナインシグマ社およびアステラス製薬のネットワークを使った募集活動を行います。今後、順次、対象国を拡大していく予定です。

国内については、引き続き、国内研究公募サイト「a<sup>3</sup>（エーキューブ）」を通じて公募を行っていきます。

アステラス製薬は、「a<sup>3</sup>（エーキューブ）」や海外研究公募をはじめとする“オープンイノベーション”あるいは研究開発プロセスの“マルチトラック化”に基づく種々の取り組みを強化していくことにより、創薬機会の拡大と成果創出、さらには開発パイプラインの拡充につながることを期待しています。

### 記

1. 応募件数 125件
2. 採択件数 12件

### 3. 募集プログラム別の結果

募集プログラム	応募件数	採択件数
A.研究テーマ事前設定型	116	8
B.アステラス保有化合物活用型	6	3
C.技術課題解決アイデア募集型	3	1
合計	125	12

### 4. 募集領域ごとの結果

募集領域	応募件数	採択件数
① 泌尿器領域に関する研究	6	1
② 移植を含む免疫疾患領域に関する研究	21	1
③ 感染症領域に関する研究に関する研究	4	0
④ 精神・神経疾患領域に関する研究	25	1
⑤ 糖尿病合併症及び腎疾患領域に関する研究	15	1
⑥ 化合物を使った新規適応症探索に関する研究	6	3
⑦ 創薬基盤技術に関する研究	48	5
合計	125	12

###

ナインシグマ社

ナインシグマ社 ( <http://www.ninesigma.com> ) は、大手メーカーの研究開発を支援する企業として、2000年に米国オハイオ州で設立されました。日本支社は2006年に設立され、日本企業のオープンイノベーション活動（技術探索）を支援しています。強みは、世界中の研究者200万人の情報を蓄積したデータベースにあり、顧客の要望ごとにそのデータベースを利用して最適な研究者や組織を特定し提案を要請する技術仲介を行っています。また、日本以外にも、ベルギー、オーストラリア、韓国に支社を持ち、世界最大のオープンイノベーション・サービスプロバイダーとして展開しています。

以 上

お問い合わせ先
アステラス製薬株式会社 広報部
TEL:03-3244-3201
HP: <a href="http://www.astellas.com/jp">http://www.astellas.com/jp</a>

《ご参考》「a<sup>3</sup> (エーキューブ)」実施概要 (2013年5月8日時点)

＜募集要項＞(詳細については、公募サイト「a<sup>3</sup> (エーキューブ)」(<http://www.astellas.com/jp/a-cube/>)  
をご覧ください。)

#### 1. 応募対象者

国内研究機関 (大学、公的研究機関、ベンチャーを含む企業、等) に所属している研究者

#### 2. 募集プログラム概要

「a<sup>3</sup> (エーキューブ)」には、3つの異なるプログラムがあります。

募集プログラム	目的	研究形態	研究費/年	研究期間
A. 研究テーマ 事前設定型	創薬標的・創薬基盤 技術の探索研究	共同研究	100万円～1億円	原則1年
B. アステラス保有 化合物活用型	自社化合物及びその標 的の新規適応症探索	MTA <sup>1)</sup> 下の研究か ら 共同研究へ発展	原則化合物提供のみ	1年
C. 技術課題解決 アイデア募集型	技術的な課題の解決	アイデア・技術 の活用	— <sup>2)</sup>	—

<sup>1)</sup> Material Transfer Agreement

<sup>2)</sup> 指導料として、10～300万円/件

#### 3. 募集テーマ

泌尿器領域、移植を含む免疫疾患領域、感染症領域、精神・神経疾患領域、糖尿病合併症及び腎疾患領域、がん領域における創薬標的探索、新規創薬基盤技術の構築、並びに自社化合物及びその標的の新規適応症探索

#### 4. 選考

公募テーマとのマッチング、当社研究プロジェクトとのコンフリクト、研究の独創性、研究計画の実現性、創薬への発展性、課題解決に対する有用性等の基準をもとに、当社研究本部基幹職及び研究専門職で構成される選考会議で選考します。

#### 5. 募集期間

募集テーマは約6ヵ月間掲載します。なお、募集期間中であっても募集を終了することがあります。

#### 6. 選考スケジュール

##### ・ 1次選考期間

応募後 (受領完了通知送付後) 3週間以内に1次選考結果をお知らせします。

##### ・ 2次選考期間

秘密保持契約を締結後、研究計画書を提出いただき、面談協議を含む2次選考を行います。研究計画書の受領後約1ヵ月で選考結果をお知らせいたします。

\*プログラムBとCについては2次選考はありません。